

平成7年第129回春季講演大会

専門分野別部会シンポジウムのご案内

第129回春季講演大会において、次の専門分野別部会シンポジウムを開催いたします。多数のご参加をお待ちいたします。

高温プロセス部会シンポジウム「高温プロセスにおける平衡論と速度論」

日時：平成7年4月4日（火）13：00～17：30

場所：東京大学工学部2号館大講堂

座長：浅井滋生（名大）・丸川雄浄（住金）

プログラム：詳細は本号掲載の春季講演大会プログラムを参照願います。

高温プロセスにおける現象は、教科書の平衡論と速度論で説明できることになっています。しかし現実には、このような理論で説明できない現象に遭遇します。理想化された条件の実験研究では再現されず、日常的な製造現場では「不可解な現象」として深く追求しないことが多くあります。しかしながら、空間的な平衡の分布、速度論的な過度現象、全く気づかずに無視してしまっている未知の系を記述するパラメータやエネルギーを考慮の対象にすれば、説明できる現象のはずです。高温プロセスを日常的に取り扱っている技術者・研究者が「不可解」と片づけていることであっても、考える範囲を広げ厳密に現象を把握すれば、説明可能な現象のはずです。

本シンポジウムでは、この分野の研究・開発の基本となる化学平衡論と、輸送現象論それぞれの立場から今後の研究指針について基調講演を行い、上述の非平衡現象とこれを説明した事例の紹介、まだ解明できない現象の提示を行います。

社会鉄鋼工学部会シンポジウム「人間・社会との新しい調和を求めて」

日時：平成7年4月4日（火）13：00～16：10

場所：東京大学工学部2号館21講義室

座長：木内学（東大）

プログラム：詳細は本号掲載の春季講演大会プログラムを参照願います。

鉄鋼業は、近来金属素材産業として、従来にまして社会との深い関わりをもってきています。「社会鉄鋼工学部会」は、専門分野別部会の一つとして、これらの諸問題について調査研究を行うことを目的に、平成7年4月学会部門に設置されます。当部会の発足を記念し、「人間・社会との新しい調和を求めて」と題するシンポジウムを開催し、「豊かで安定した社会」の実現を目指す今後の活動の布石となる講演が行われます。

「鉄と鋼」審査方法改訂のお知らせ

平成7年4月から、「鉄と鋼」及び「ISIJ International」への投稿論文は、論文誌編集委員会において、和文・欧文を問わず同様の形式・手順で審査いたします。それに伴い、「鉄と鋼」投稿論文は、平成7年4月1日当会到着分より、従来の校閲及び査読を経る2段階審査から、審査および委員会のチェックを経る1段階審査をうけることとなります。これにより、論文誌編集委員会は、投稿論文の質向上と迅速な審査・掲載を目指します。会員の皆様からの多くの論文投稿を期待いたします。